

m e s s a g e

平山郁夫の

メッセージ

令和6年

11月25日月



令和7年

2月26日水

〔開館時間〕

9:00～17:00(入館は16:30まで) 会期中無休

〔入館料金〕

一般1000円、高大学生500円、小中学生300円
(10名以上の団体は一般:900円、大高生400円、中小生200円)

主 催: 公益財団法人平山郁夫美術館

後 援: 広島県、広島県教育委員会

公益財団法人ひろしま文化振興財団、尾道市

尾道市教育委員会、中国新聞備後本社、エフエムふくやま

平山郁夫美術館

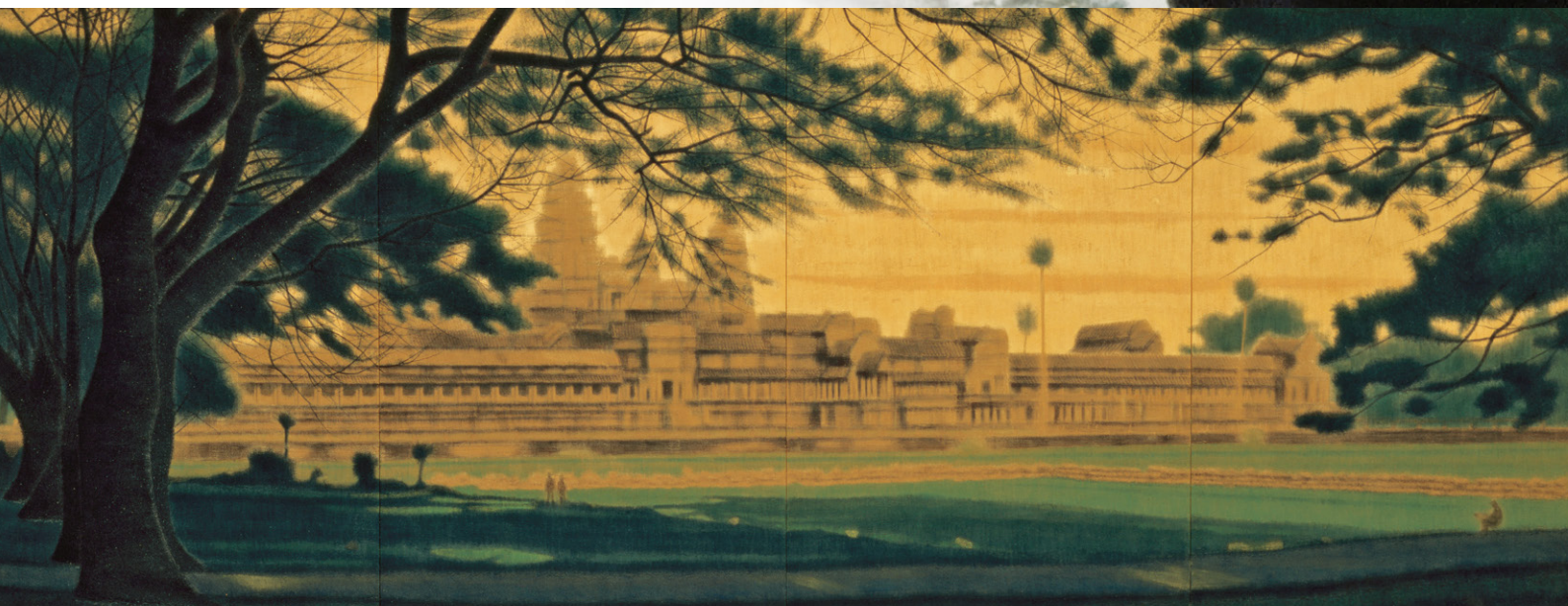
Hirayama Ikuo Museum of Art

〒722-2413 広島県尾道市瀬戸田町沢 200-2

TEL. 0845-27-3800 <https://hirayama-museum.or.jp>

上: 平和の祈りーサラエゴ戦跡 大下図 1996年

下: 《アンコールワット遺跡朝陽》1992年

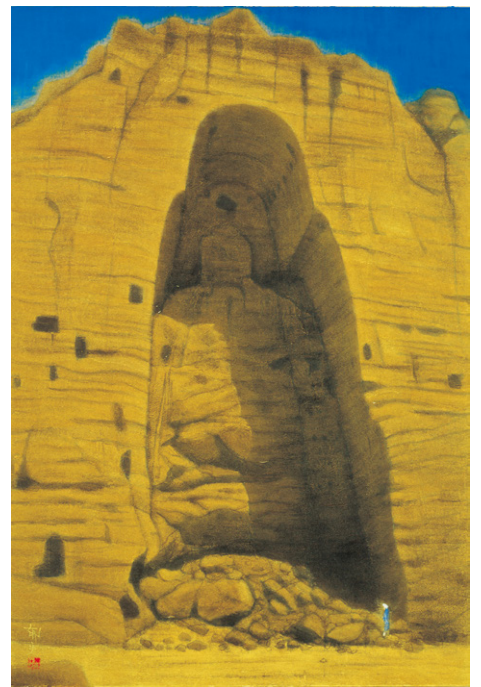


平山郁夫の メッセージ

平山郁夫は日本画家としての業績だけでなく、ユネスコ親善大使、東京芸術大学学長、日本美術院理事長、日中友好協会会長のほか、多くの役職につきながら文化財保護をライフワークとして活動してきました。それらには、日本文化の原点の探求、後進の育成、日本画壇の発展、そして文化財の継承といった想いが込められており、その遺業はいまを生きる私たちにも強いメッセージとなって伝播し続けています。今回の展示では平和の祈りを込めた作品を通して、平山郁夫の想いと業績を振り返ります。



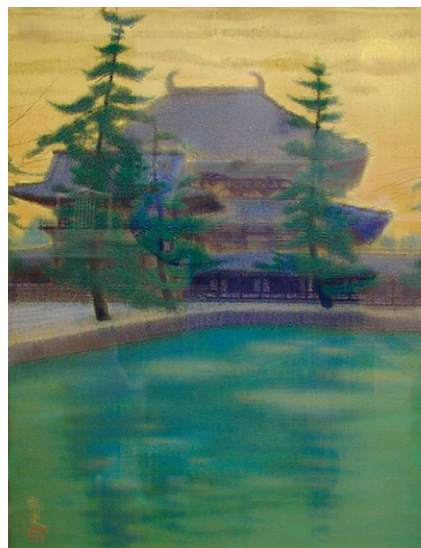
《ガンダーラの遺跡》1983年



《破壊されたパーミアン大石仏》2003年



《薬師寺の朝》1998年



《東大寺》1987年



《向島 立花地区 弓削島、豊島、魚島を遠望》1999年



《伯方大島大橋 伯方島》1999年



Tea Lounge
オアシス
OASES

館内にあるティーラウンジ「オアシス」で日本庭園を眺めながらゆったりとしたひとときをお過ごしください。



交通のご案内

【船】 三原港→瀬戸田港 尾道港→瀬戸田港 瀬戸田港より徒歩10分
【車】 山陽自動車道・福山西IC→生口島北IC(約40分) ※本州方面からは生口島北ICでしか降りられません。
しまなみ海道・今治IC→生口島南IC(約35分) ※四国方面からは生口島南ICでしか降りられません。



平山郁夫美術館

〒722-2413 広島県尾道市瀬戸田町沢 200-2
TEL. 0845-27-3800 <https://hirayama-museum.or.jp>